

**甲府市水道事業下水道事業広報企画業務
優先交渉権者等の選考方法**

1 優先交渉権者等の選考方法及び評価分類の配点

(1) 優先交渉権者等の選考方法

ア 優先交渉権者等の選考

優先交渉権者及び次点交渉権者の選考について、次の2つの評価分類について審査する。

- ・技術点：別紙「審査項目一覧」に基づく審査項目1～3から評価
- ・価格点：別紙「審査項目一覧」に基づく審査項目4から評価
- ・各選考審査委員の技術点及び価格点を合計した総合得点で最も高い者を優先交渉権者とし、次に得点が高いものを次点交渉権者とする。（ただし、技術点の合計平均点が63点以上であること。）

イ 最高得点者が2者以上あった場合の優先交渉権者の決定方法

最高得点者が2者以上の場合は、技術点が上位のものを優先交渉権者とする。それでも優先交渉権者が決定しない場合は、くじ引きにより優先交渉権者を選定する。

(2) 評価分類の配点

評価の得点は合計110点満点とし、評価分類の配点については、【表1 評価分類の配点】のとおりとする。

【表1 評価分類の配点】

合 計 点 1 1 0 点	技術点 1 0 5 点
	価格点 5 点

2 技術点、価格点の採点方法

(1) 技術点の採点方法

別紙「審査項目一覧」に記載した各項目により、提案内容の評価を行う。

なお、各審査項目の採点にあたっては、【表2 企画提案書評価の判断基準】に基づき、提案内容により、0点から5点までの6段階評価とする。6段階評価の目安は、次のとおりとし、一般的な提案は3点とする。配点が5点の項目は6段階と同じ点数、配点が10点の項目は6段階評価の2倍の点数、配点が15点の項目は6段階評価の3倍の点数による評価を行い、【算出方法1 技術点】の合計により技術点を算出する。

【表2 企画提案書評価の判断基準】

評価	判断基準
5	審査項目の内容は満たされており、提案内容に創意・工夫があり、特に効果的である。
4	審査項目の内容は満たされており、提案内容に創意・工夫がある。
3	審査項目の内容は満たされているが、提案内容が一般的である。
2	審査項目の内容は満たされているが、提案内容が乏しい。
1	審査項目の内容は満たされているが、提案内容が著しく乏しい。
0	審査項目の内容が満たされていない、または記述がない。

【算出方法1 技術点】

「技術点」は、各審査項目の評価点の合計

(2) 価格点の採点方法

プロポーザル実施要領の「5 提案価格上限額」に提示した上限額を基に、提出された「提案価格書（第7号様式）」の提案価格の評価を行う。

【算出方法2 価格点】

提案価格が提案価格上限額と同額または提案価格上限額を超える場合は0点とし、提案価格上限額の90%以下の場合は、一律5点とする。提案価格上限額の90%を超える価格の価格点については、次の計算により算出する。

$$\text{「価格点」} = \left[\frac{9,900,000\text{円} - \text{提案価格}}{9,900,000\text{円} - 8,910,000} \right] \times 5\text{点}$$

(小数点以下第2位を四捨五入)